

通学路安全対策箇所報告書

年度	番号	危険箇所
3	1	町道須部都橋線(須部都橋付近から田辺農機付近)

■危険箇所の状況

役場前から市北、赤川、市南方面に向かう町道。田辺農機側の歩道が無い、市南方面から登校する児童生徒は、一度役場側に横断する必要があるが、役場前まで信号機及び横断歩道がないため、横断が危険である。須部都橋付近はカーブで見通しが悪い。また、国道275号と並行する路線のため、国道が渋滞する場合などは迂回路として、走行する車両が多い。そのため、比較的速度が早く、大型車両も多く走行するため、交通量が多い道路である。また、路上駐車が多く、危険である。

■写真



通学路安全対策箇所報告書

年度	番号	危険箇所
3	2	道道月形厚田線(旧知来乙駅踏切付近)

■危険箇所の状況

旧知来乙駅付近の道道。知来乙方面へ向かう道路の右側に歩道が続いているが、踏切付近には歩道がなく、車が通る際に危険を感じる。道幅が狭く、自転車で登下校する際、路肩に寄ると排水に落ちそうになる。

■写真



通学路安全対策箇所報告書

年度	番号	危険箇所
3	3	国道275号の旧JR札沼線月ヶ岡駅前の手押し信号機

■危険箇所の状況

国道275号を札幌方面に向かい、旧JR札沼線月ヶ岡駅前に信号機が設置されているが、カーブの100m程度先のため、木が影となって、信号機を見つけにくい。そのため、かなりのスピードで車両が通過する。手押し信号機だが、横断することに危険を感じる。

■写真



通学路安全対策箇所報告書

年度	番号	危険箇所
3	4	道道石狩月形停車場線(役場通り付近)

■危険箇所の状況

役場通り近辺の平板ブロック歩道。平板ブロックの間に凹凸ができている箇所や、隙間がある箇所もある。歩行者等通行する際、段差が起因して転倒する恐れがある。

■写真



通学路安全対策箇所報告書

年度	番号	危険箇所
3	5	町道北農場中央線(石橋板金付近まで)

■危険箇所の状況

北農場3の刑務所官舎に帰宅するまでの通学路で、番号1の町道須部都橋線から繋がる幹線道路のため、交通量も多く、速度が速い車両もあることから危険である。

■写真



通学路安全対策箇所報告書

年度	番号	危険箇所
3	6	町道馬検場線(樺戸神社からクリーンテック(株)付近)

■危険箇所の状況

樺戸神社からクリーンテック株式会社付近の町道。歩道がなく、大型トラックの出入りも多いため、危険である。

■写真

